

月刊 FALCOM MAGAZINE

Vol.136

ルーファスVS.ルーファル
その結末に待ち受けるものとは!?
創の軌跡 THE MISERABLE SINNERS

ぶつかり合う2つの魂
ヨシュアの想いはレーヴェに届くのか？
英雄伝説 空の軌跡SC 〜絆の在り処〜

『黎の軌跡』の彼らがついにザナドゥにやって来る！
も〜っと集まれ！ファルコム学園

クローゼの衣装替えが登場！
『英雄伝説 暁の軌跡』

ファルコムニュース
英雄伝説 零の軌跡
午後の紅茶にお砂糖を

新たな守護騎士の詳細が一気に到着！

『英雄伝説 黎の軌跡II －CRIMSON SiN－』



FALCOM MAGAZINE

CONTENTS



セリス・オルテシア

(CV：ファイルーズあい)　Celis Ortesia

年齢：27 歳
武器：大型法剣

七耀教会･星杯騎士団を束ねる 12 人の《守護騎士》の一人で、第四位。小柄で幼さの残る顔立ちをしているが、基本的に口が悪く気に入らない相手にはガンを飛ばし、好敵手には獰猛な笑みを浮かべるなどかなり喧嘩っ早い気質を持つ。身の丈ほどの巨大な法剣（テンプルソード）を扱う特攻スタイルを得意とし、かつてベルガルド・ゼーマンの弟子として戦闘指南を受けた。ベルガルドの"裏弟子"にあたるヴァンには当初懐疑的な目を向けていたが、マフィア組織《アルマータ》や《汎魔化》された首都での闘いを通して一定の理解を示すようになった。

「殊勝なヤローだ、何ならアタシらが懺悔でも聞いてやろうか?」







新たな守護騎士2名が登場！
さらにもうひとりの"グレンデル"も……!?



THE LEGEND OF HEROES
黎の軌跡II
CRIMSON SIN
クロノキセキII -クリムゾン・シン-

タイトル	英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-
発売日	2022 年秋
ジャンル	ストーリー RPG
対応機種	PlayStation5 / PlayStation4
プレイ人数	1人
販売価格	未定
CERO レーティング	審査予定

カルバード共和国を舞台とした『軌跡』シリーズ『黎の軌跡』の第２作『黎の軌跡Ⅱ』。今回は、七耀教会の守護騎士のプロフィールが２人も判明！　さらに、主人公・ヴァンが変身するグレンデルに酷似した"紅黎き(あかぐろき)"グレンデルの詳細も到着！　はたしてその正体とは……？

「お久しぶりですね――どこぞの〝獣じみた〟そっくりさんのせいで手配寸前のヴァンさんも。」



リオン・バルタザール

(CV：斉藤壮馬)　*Rion Balthazar*

年齢：25歳
武器：刺突法剣

七耀教会・星杯騎士団を束ねる12人の《守護騎士》の一人で、第十一位。爽やかで人当たりの良い好青年に見えるが、戦闘では冷酷非情な一面を垣間見せる。レイピア型の法剣（テンプルソード）で相手の急所を突く攻撃を得意とし、セリス同様、ベルガルドから指南を受けた弟子の一人。現在はセリスのパートナーとして共和国内で活動を行っており、巡回神父として各地を移動しながら《古代遺物（アーティファクト）》の調査・回収を進めているという。





「喰らい尽くしなさい！シャード侵食――悪夢に染まれ（ブート・ザ・グレンデル）!!」



緋のアルテラ

(CV：???)　*Altera*

ヴァン専用のホロウコア《メア》と酷似した外見を持つ、緋い妖精型のホロウ。メア同様、何故か自由意志を有しているようだがそのパーソナリティはメア以上に傲慢でプライドが高く、人間を見下すような態度を見せる。コート姿の人物が持つ第八の原型導力器（ゲネシス）と共鳴し、膨大なシャード（霊子装片）を制御することでグレンデル＝ゾルガへと変貌させるがメアと同じプロセスによるものかは不明。どうやら、ヴァンのグレンデルとメアに対して強烈な不快感を抱いているようなのだが……？





グレンデル＝ゾルガ

Grendel-Zolga

黒いコートと帽子で全身を覆った謎の人物がホロウコア《緋のアルテラ》を通じてシャード装甲を纏い、紅黎（あかぐろ）き《魔装鬼（グレンデル）》となった姿。ヴァンのグレンデルよりも一回り大きな体格で、その凶悪な体躯から凄まじい攻撃を繰り出す。ＣＩＤ（中央情報省）γ中隊を惨殺した犯人と目されているが、その目的、意図については一切不明。それ以外にもアニエスが探し求める最後の原型導力器（ゲネシス）と何らかの関わりがあること、専用ホロウコア《アルテラ》と共にいることなど、コートの人物に関してはいくつもの不可解な点が見受けられる。







『黎の軌跡II』の予習&復習はこれでバッチリ!
PlayStation4『英雄伝説「閃の軌跡」「創の軌跡」コンプリートBOX』& PlayStation5『英雄伝説 黎の軌跡』
2022年7月28日に発売!!

最新作『黎の軌跡II』の発売にさきがけ、PlayStation4でリリースされた『閃の軌跡』4作品と『黎の軌跡』の計5作品を収録した『英雄伝説「閃の軌跡」「創の軌跡」コンプリートBOX』と、PlayStation5版『黎の軌跡』が7月28日に発売されることが決定!　PlayStation5版『黎の軌跡』は、4K解像度、フレームレート60fps対応となり、より美しく、ダイナミックになったほか、バトルがよりサクサクと楽しめる「ハイスピードモード」を搭載。また、過去シリーズの紹介や、用語解説が満載の「アーカイブ」も充実!　これで『黎の軌跡II』の準備はバッチリだ!




タイトル：英雄伝説 黎の軌跡
発売日　：2022年7月28日
ジャンル：ストーリーRPG
対応機種：PlayStation5
販売価格：【パッケージ版】5,800円(税抜)
　　　　　【ダウンロード版】5,500円(税抜)

※ PlayStation®5 版『英雄伝説 黎の軌跡』は有償でのアップグレードに対応しております。PlayStation®4 版をご購入いただいている場合、110 円（税込）で PlayStation®5 版にアップグレードしていただくことが可能です。
※ PlayStation®4 版をすでにプレイされている場合、PlayStation®5 版にセーブデータを移行してゲームをお楽しみいただけます。



タイトル：英雄伝説「閃の軌跡Ⅰ～Ⅳ」&
　　　　　「創の軌跡」コンプリートBOX
発売日　：2022年7月28日(木)
ジャンル：ストーリーRPG
対応機種：PlayStation4
販売価格：【パッケージ版】15,000円(税抜)
　　　　　【ダウンロード版】14,500円(税抜)







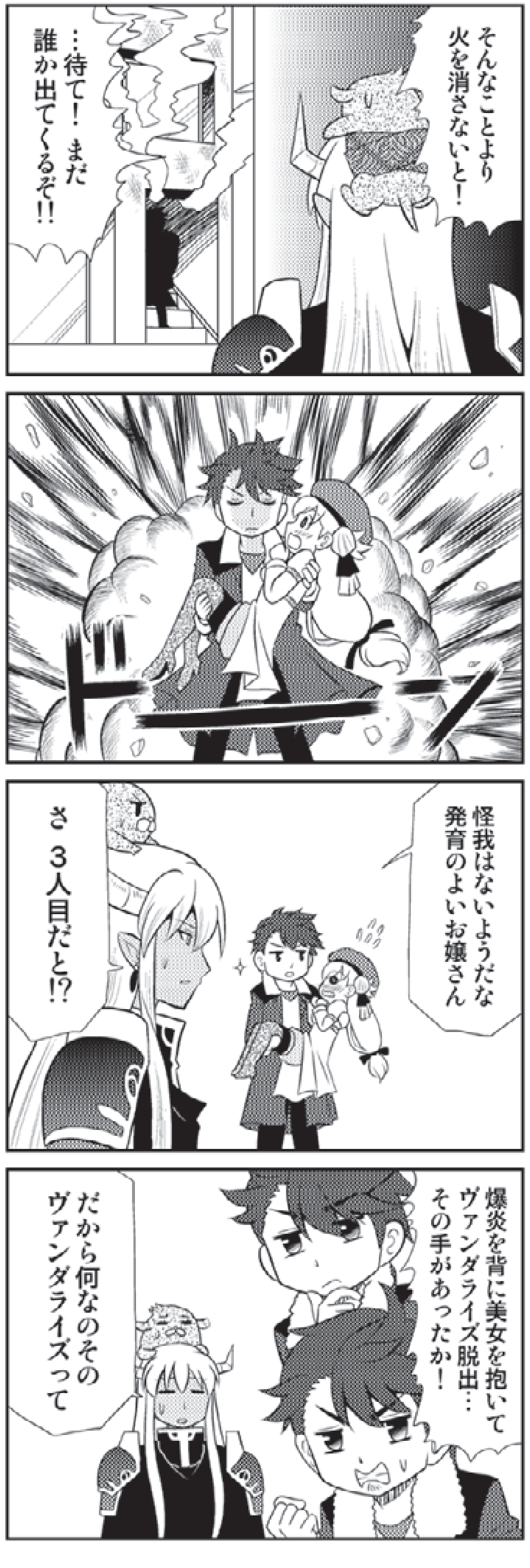
★勢いって大事。★



なにもかもそっくりで



第3のヴァンダライズ



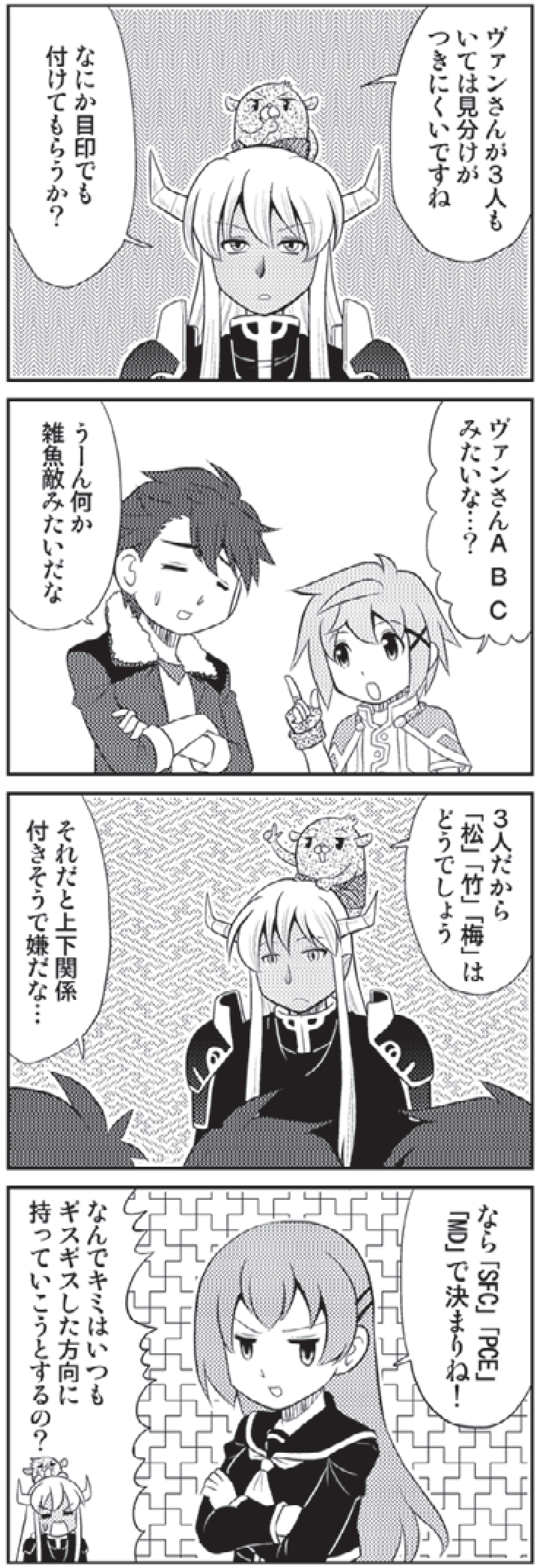
よりどりみどり



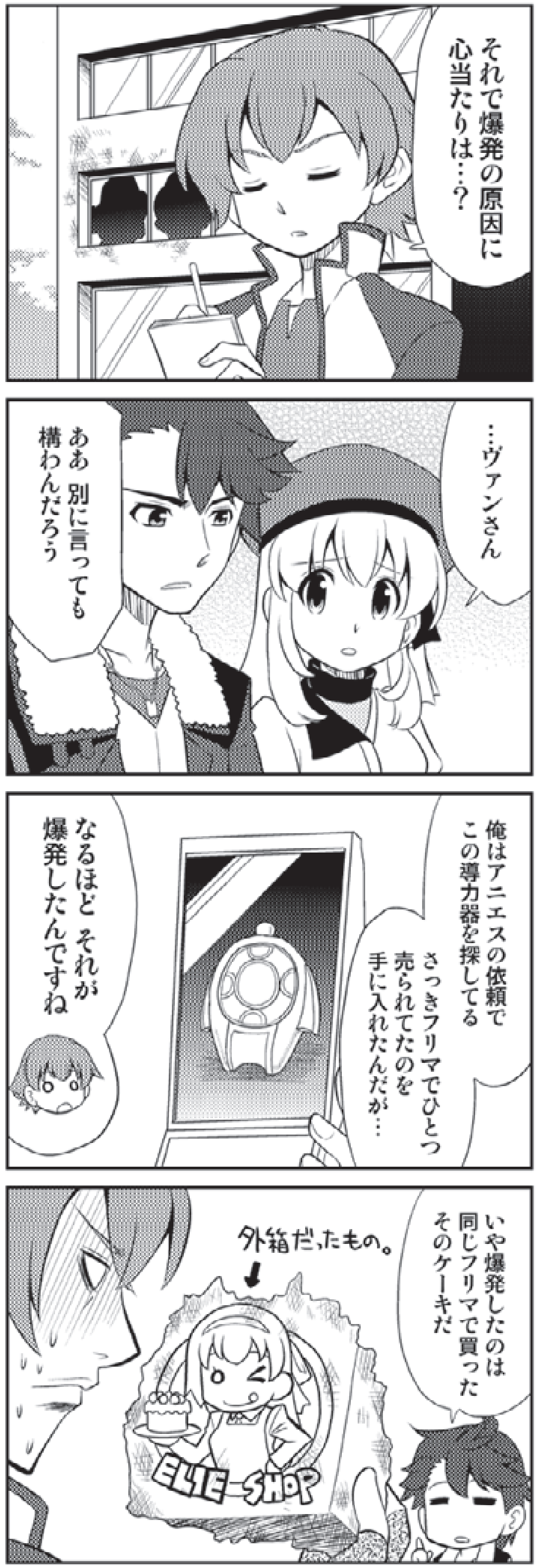
LGCなヴァンさん



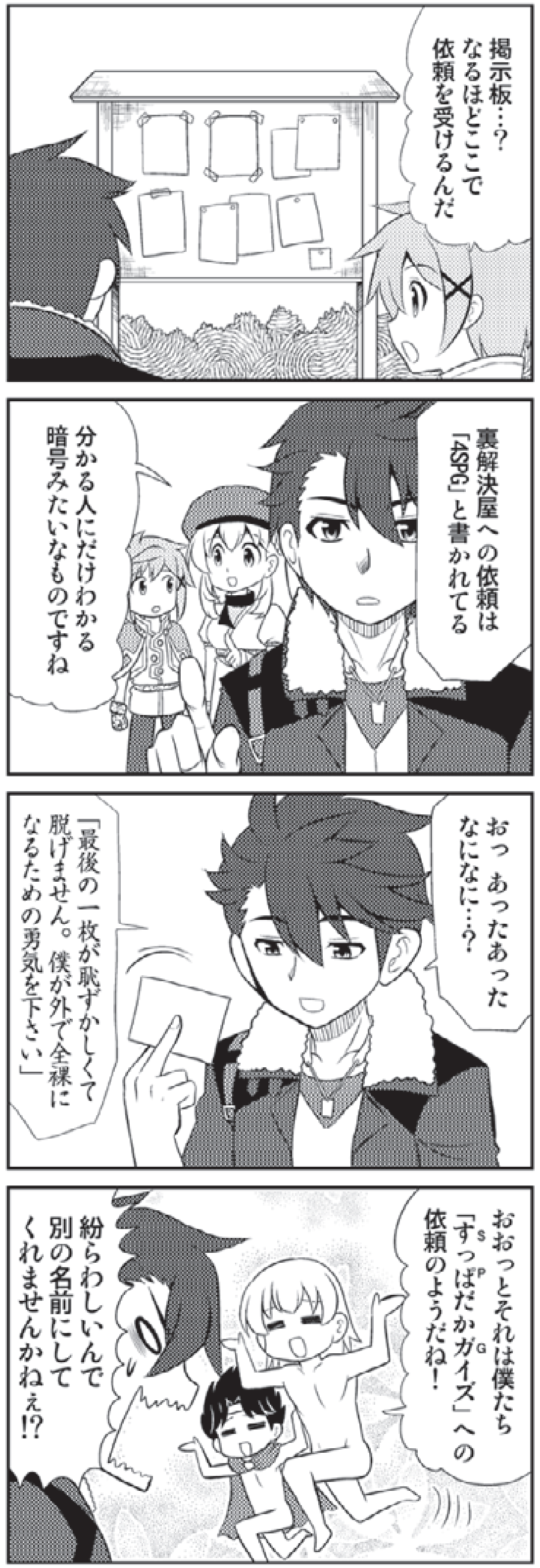
戦争がしたい少女



爆発の原因



4SPG



後暗い仕事



LGCのリアクション



わたしの番です!



ヴァルターのダチ



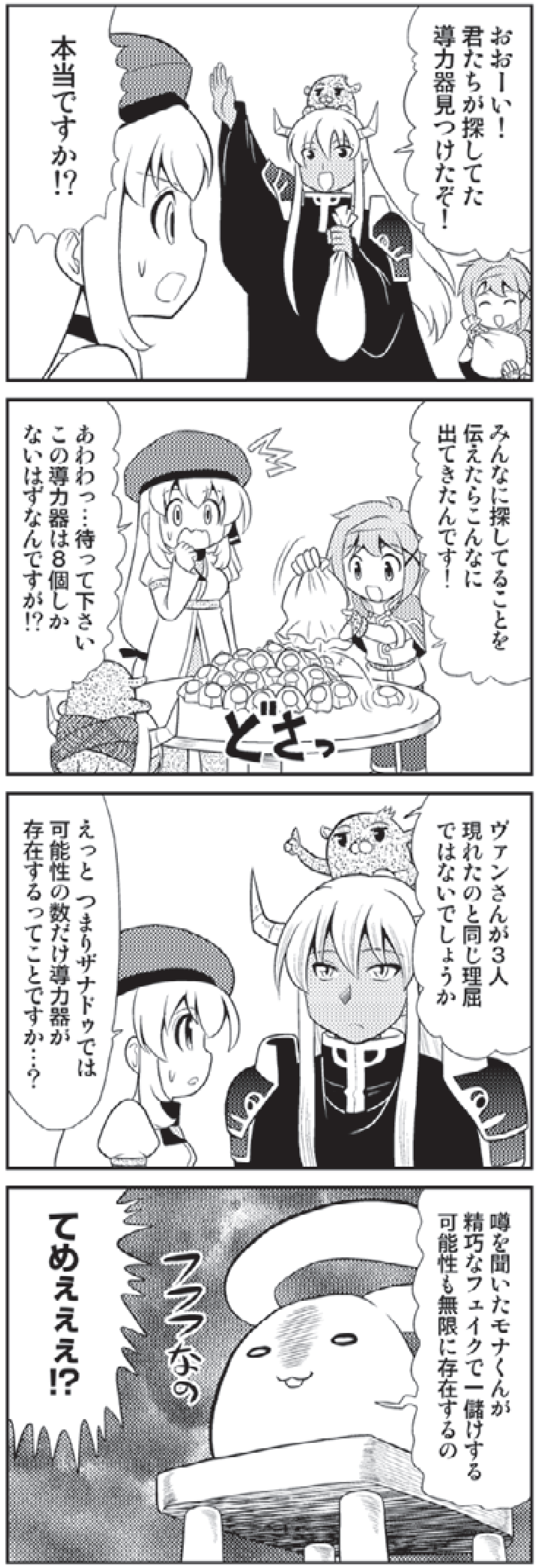
期待のニューフェイス

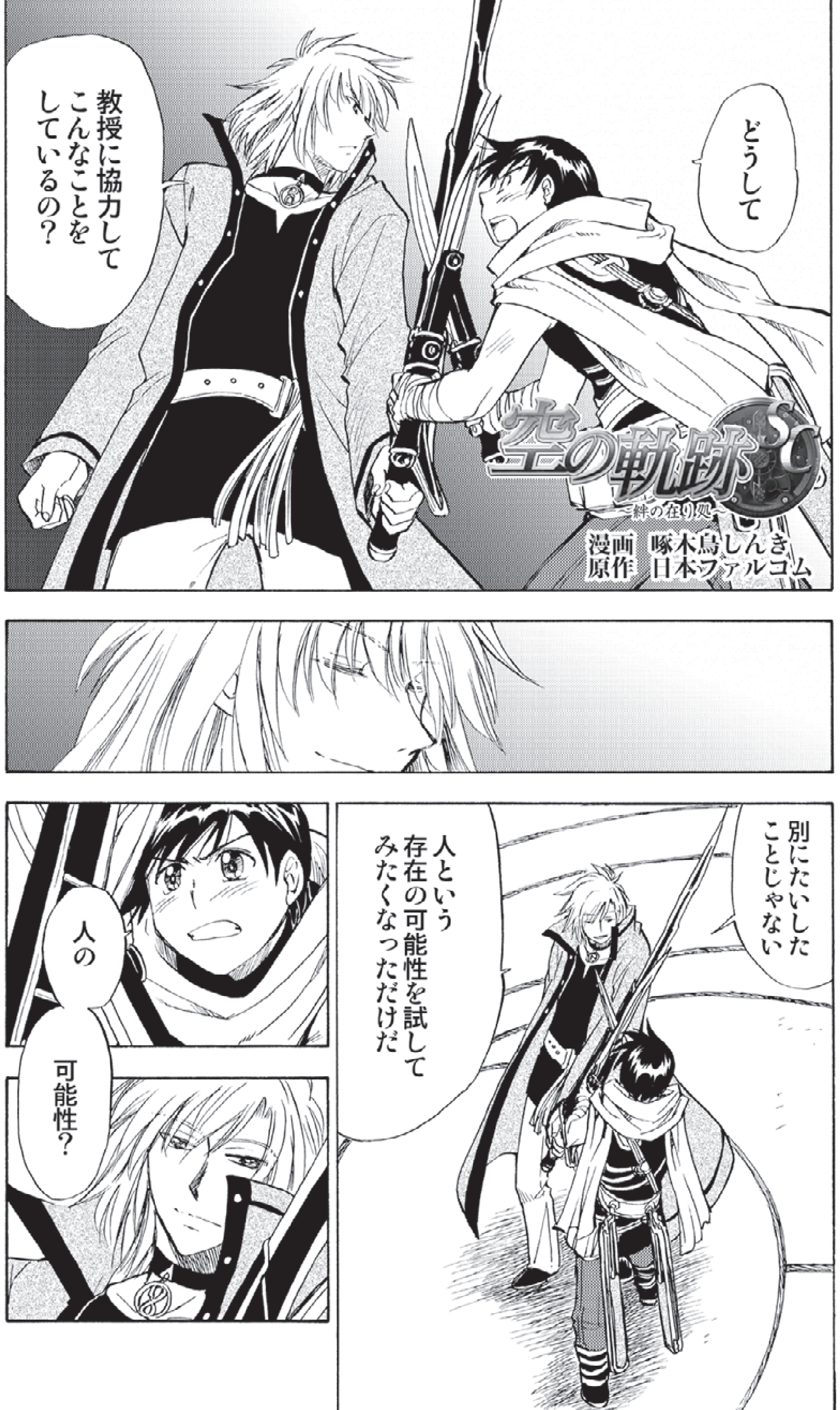


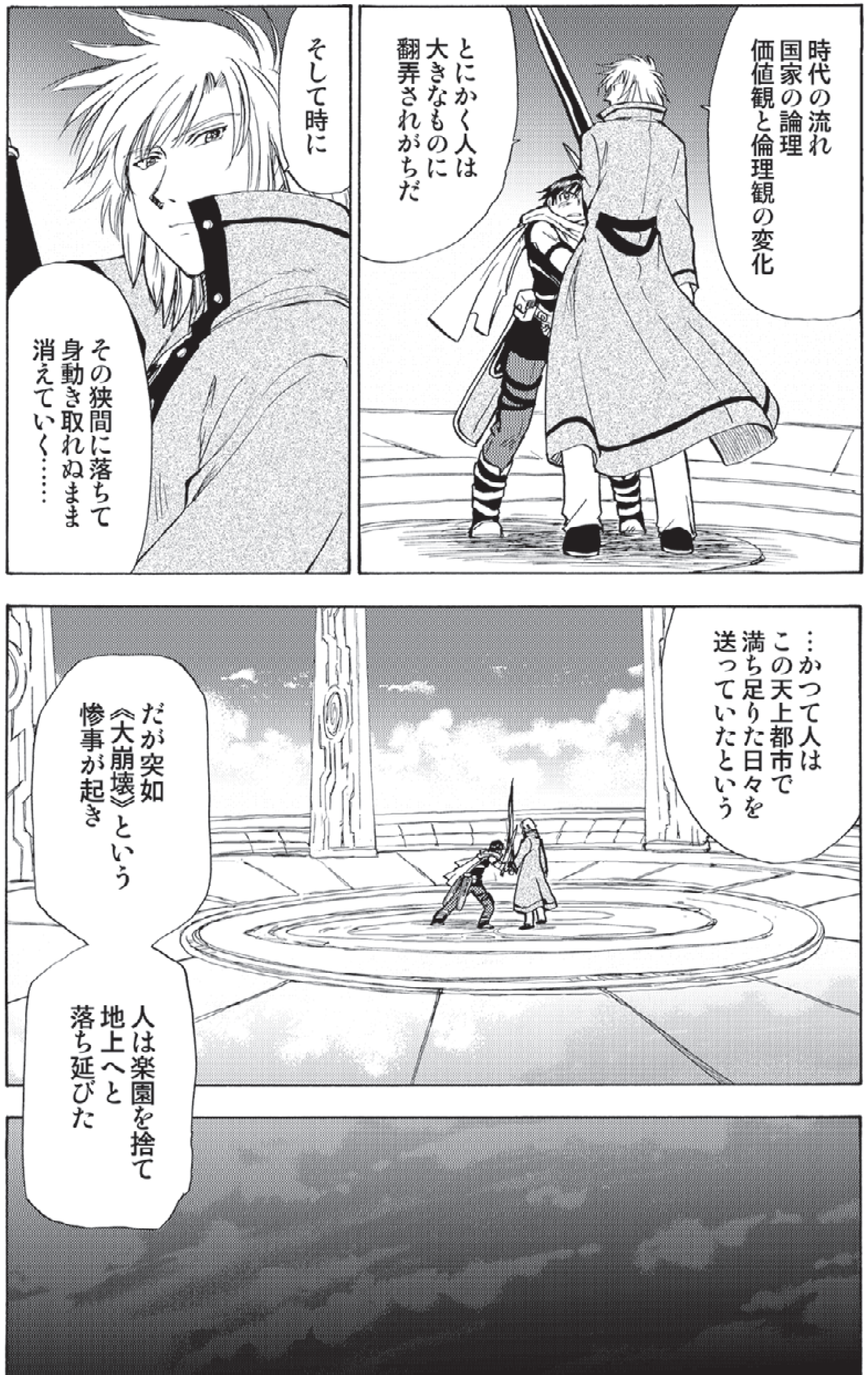
ヴァンダライズ・アイデア



可能性の異世界




どうして
教授に協力してこんなことをしているの？
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
別にたいしたことじゃない
人という存在の可能性を試してみたくなっただけだ
人の
可能性？


時代の流れ国家の論理価値観と倫理観の変化
とにかく人は大きなものに翻弄されがちだ
そして時に
その狭間に落ちて身動き取れぬまま消えていく……
…かつて人はこの天上都市で満ち足りた日々を送っていたという
だが突如《大崩壊》という惨事が起き
人は楽園を捨て地上へと落ち延びた


その後
都市は封印され
人々は
その存在を
忘れてしまった
まるで
都合の悪いものを
忘れ去ろうと
するかのようにな
真実というものは
たやすく
隠蔽される
それが
人の弱さであり
限界だ
それが
欺瞞だと
言うんだ


だが
《輝く環》(オーリオール)は
そんな人間に
圧倒的な力をもって
容赦なく
突きつけるだろう
自分たちが
いかに
無力であるか
自分たちが
どれだけ
脆弱なもので
あったのか
自己欺瞞によって
見ようとして
こなかった
その
すべての
真実をな


それがレーヴェの目的ってこと？
人は皆弱い存在だと
みんなに思い知らせるために？
そうだ
欺瞞を抱える限り人は同じことを繰り返す
それを防ぐためなら俺は修羅と化しても悔いはない
それこそ
それこそ
欺瞞じゃないか
…なに？
人は
大きなものの前でも無力なだけの存在じゃない！
そんなこと
レーヴェが気づいていないはずがないんだ！
あんなにも姉さんを大切に想っていたレーヴェが！



レーヴェの言葉は
胸に痛いよ
僕も
弱い人間だから…
…でも
そうじゃない人がいることも
レーヴェは知ってるだろ?
10年前の
あの日
僕を
救ってくれた
姉さんを
レーヴェは
弱い人間だと
嘲笑うの!?

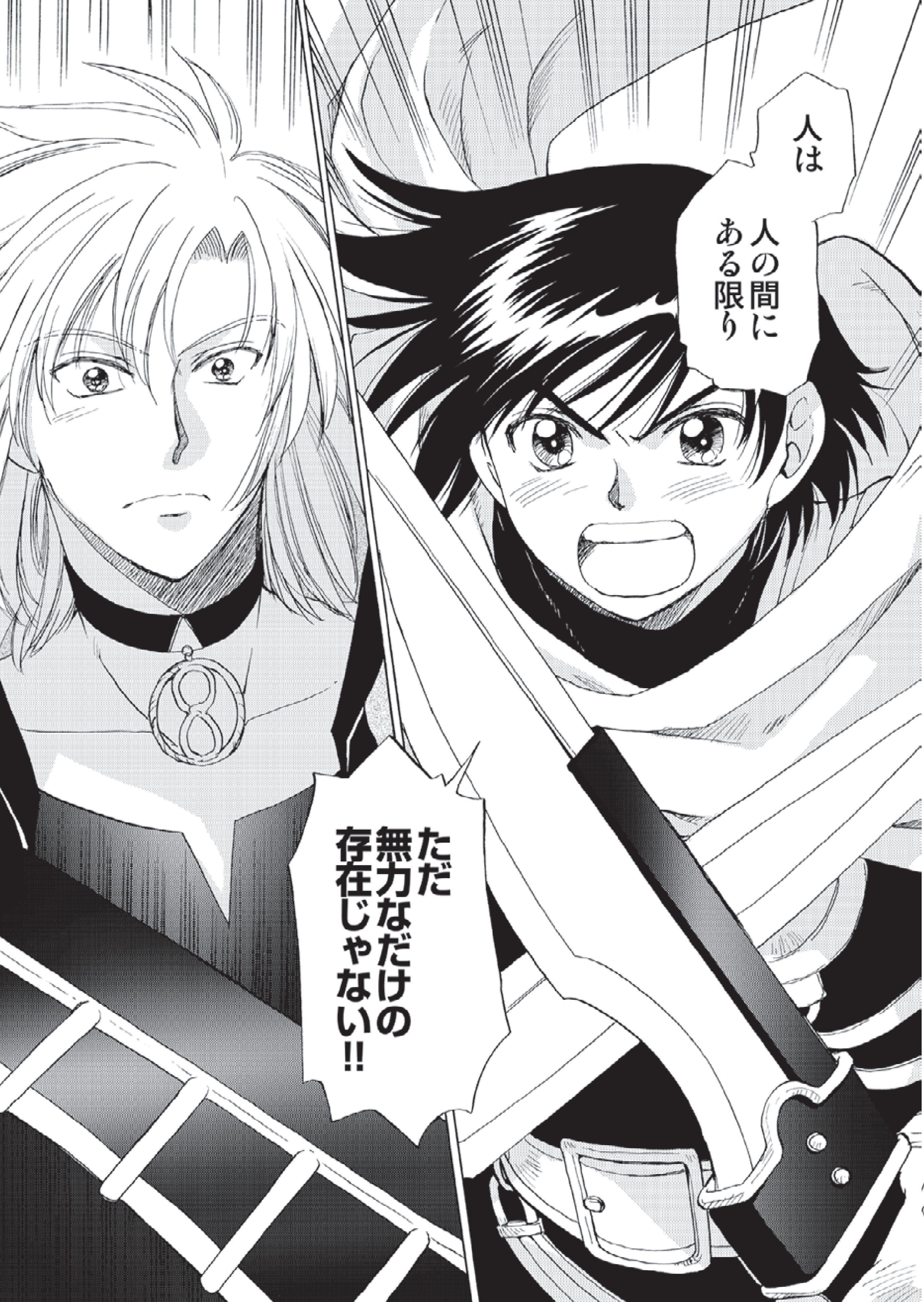


いくら
もっともらしい
ことを言っても
力で
ねじ伏せたとしても
そうやって
レーヴェが
姉さんを
想ってくれてる
限り
やっぱり
それは
レーヴェの
欺瞞だよ



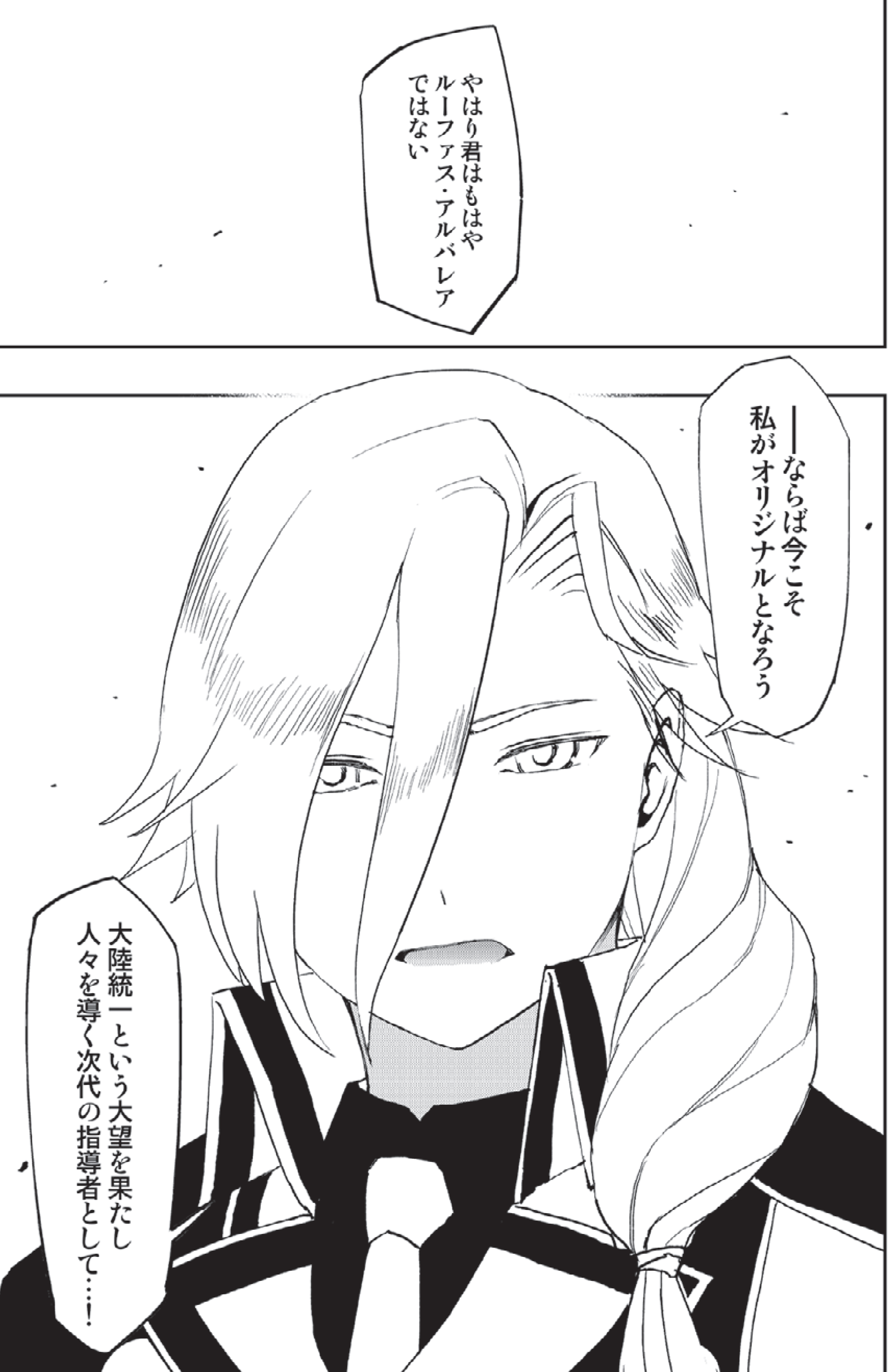
カリンは特別だ!!
あんな人間がそう簡単にいてたまるものか!!
だからこそ
人は試されなくてはならない!
今
生きている人間が
カリンの犠牲に値する存在なのかを!!
だったら
それは僕が証明してみせる!!

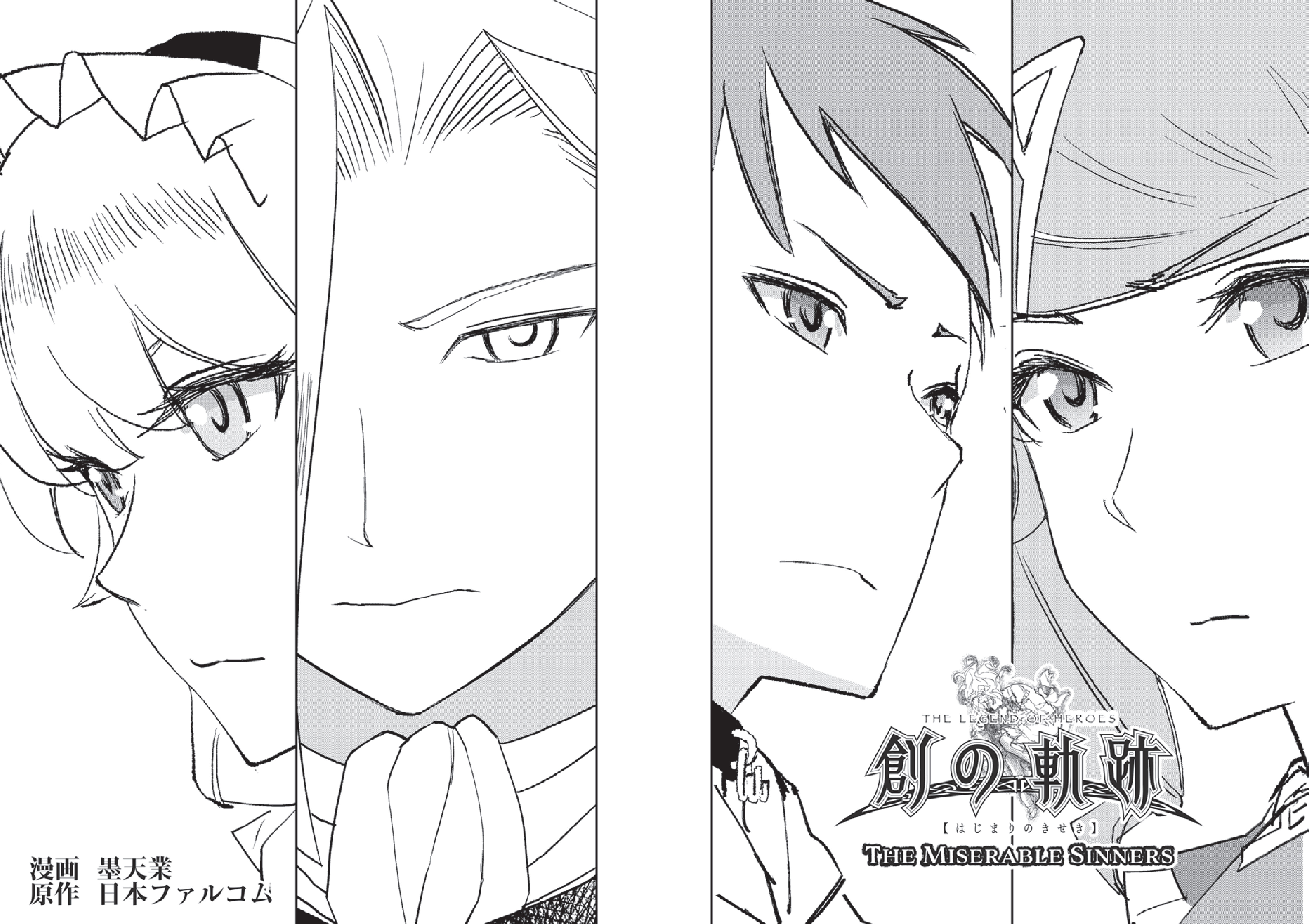

姉さんを犠牲にして生き延びた
弱くて
嘘つきなこの僕が…
エステルたちと出会うことで
自分の進むべき道を見つけられた！
レーヴェのいるここまで
たどり着くことができたんだ！

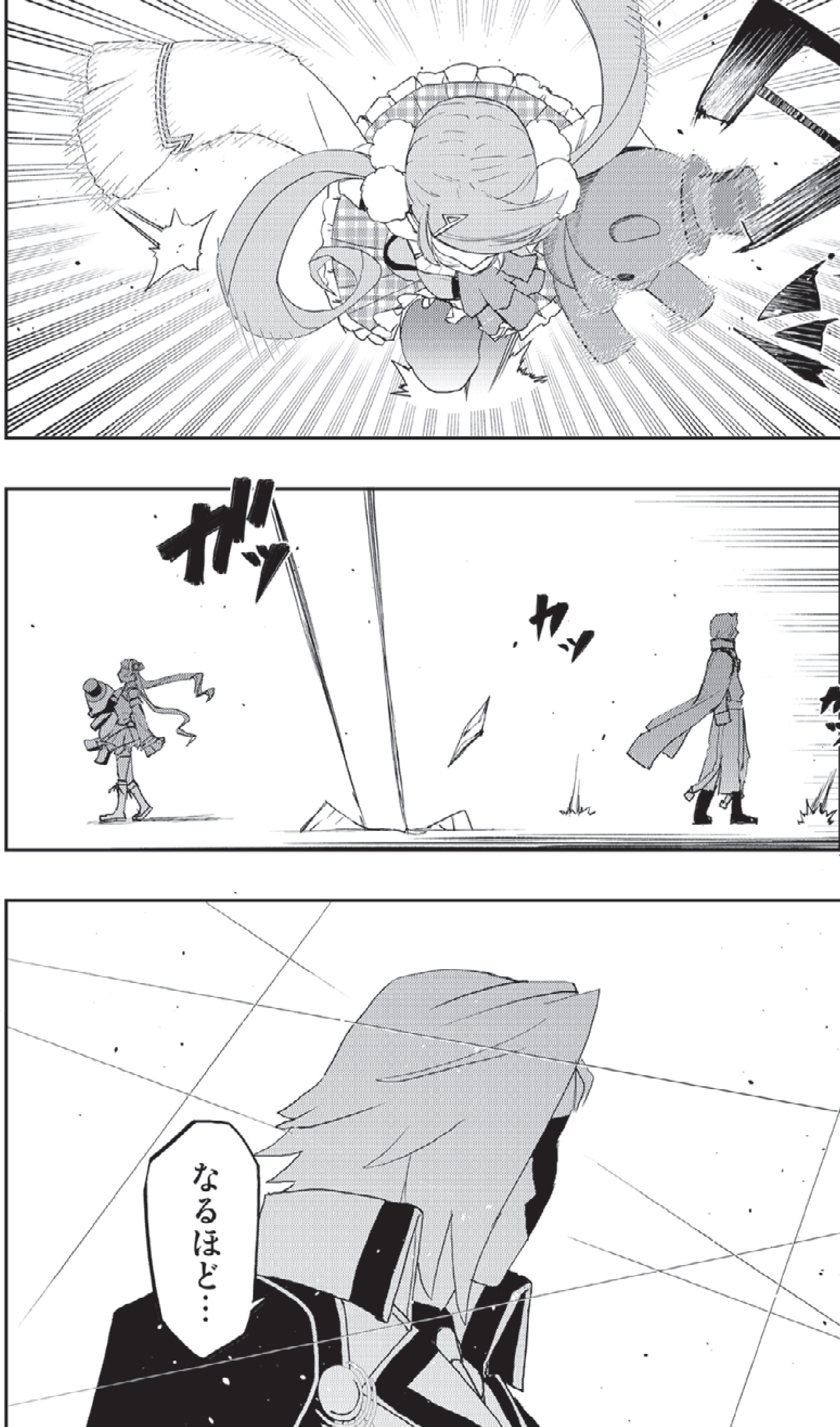

人は
人の間にある限り
ただ無力なだけの存在じゃない!!


リベール王国次期女王たるわたくしの名に賭けて！
リベール王国に姿を現した、
結社《身喰らう蛇》の牙・執行者たち。
その動きと示し合わせたかのような
エレボニア帝国の不穏な行動に王国は揺れる。
そして物語は、古代ゼムリア文明の精華・
リベル＝アークへと飛翔する！
英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～⑥
啄木鳥しんき
定価：1000円（本体909円+税） ISBN 978-4-8021-3294-7
発行：フィールドワイ 発売：メディアパル
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
©Kitsutsuki Shinki
©FIELD-Y


次回に続く

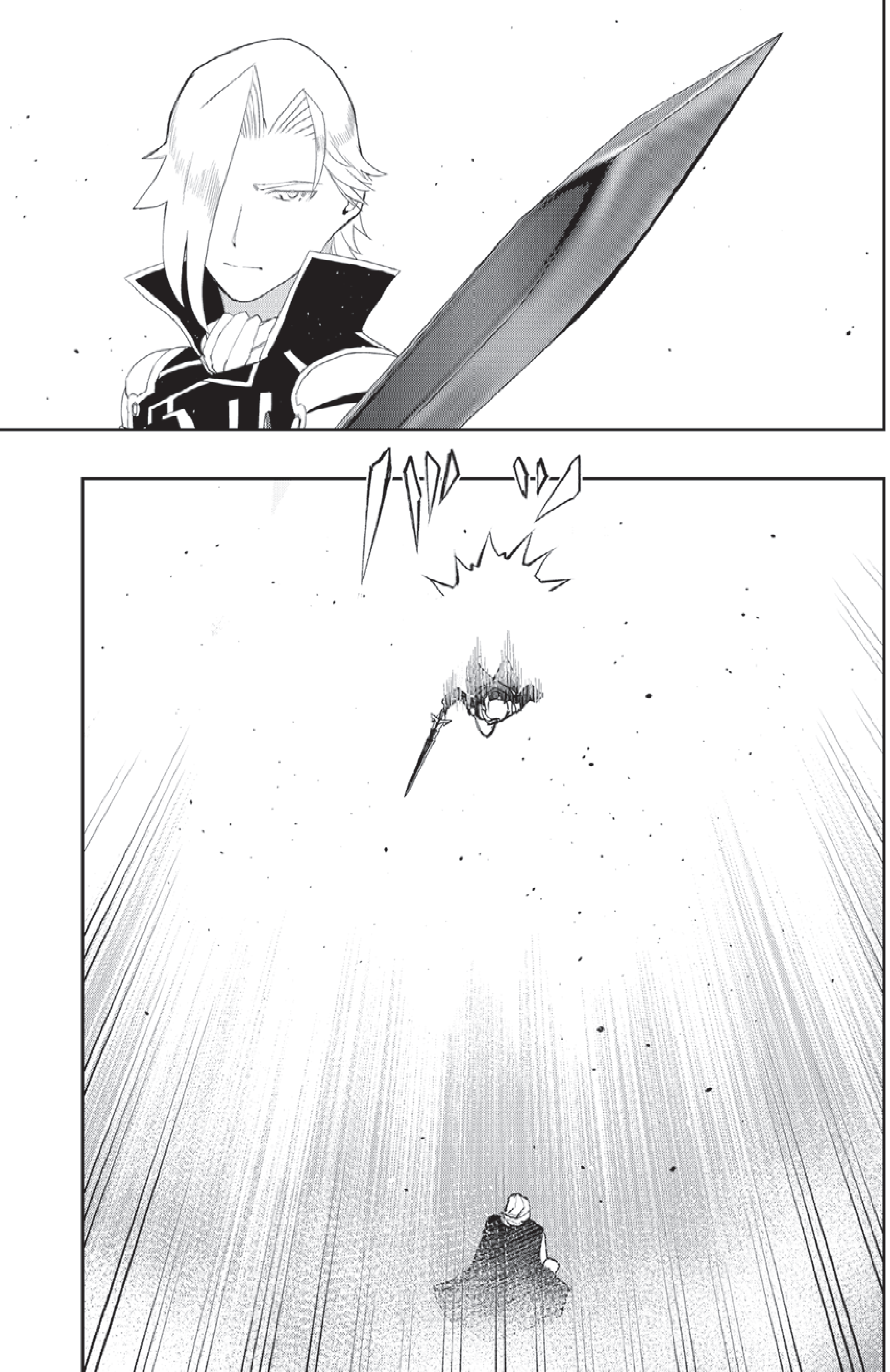

やはり君はもはや
ルーファス・アルバレア
ではない
――ならば今こそ
私がオリジナルとなろう
大陸統一という大望を果たし
人々を導く次代の指導者として…!


THE LEGEND OF HEROES
創の軌跡
【はじまりのきせき】
THE MISERABLE SINNERS
漫画　墨天業
原作　日本ファルコム


ガッ
カッ
カッ
なるほど…


テディ・スレッド
触れたら少し痛いかも…ふふ
つく!
っ!

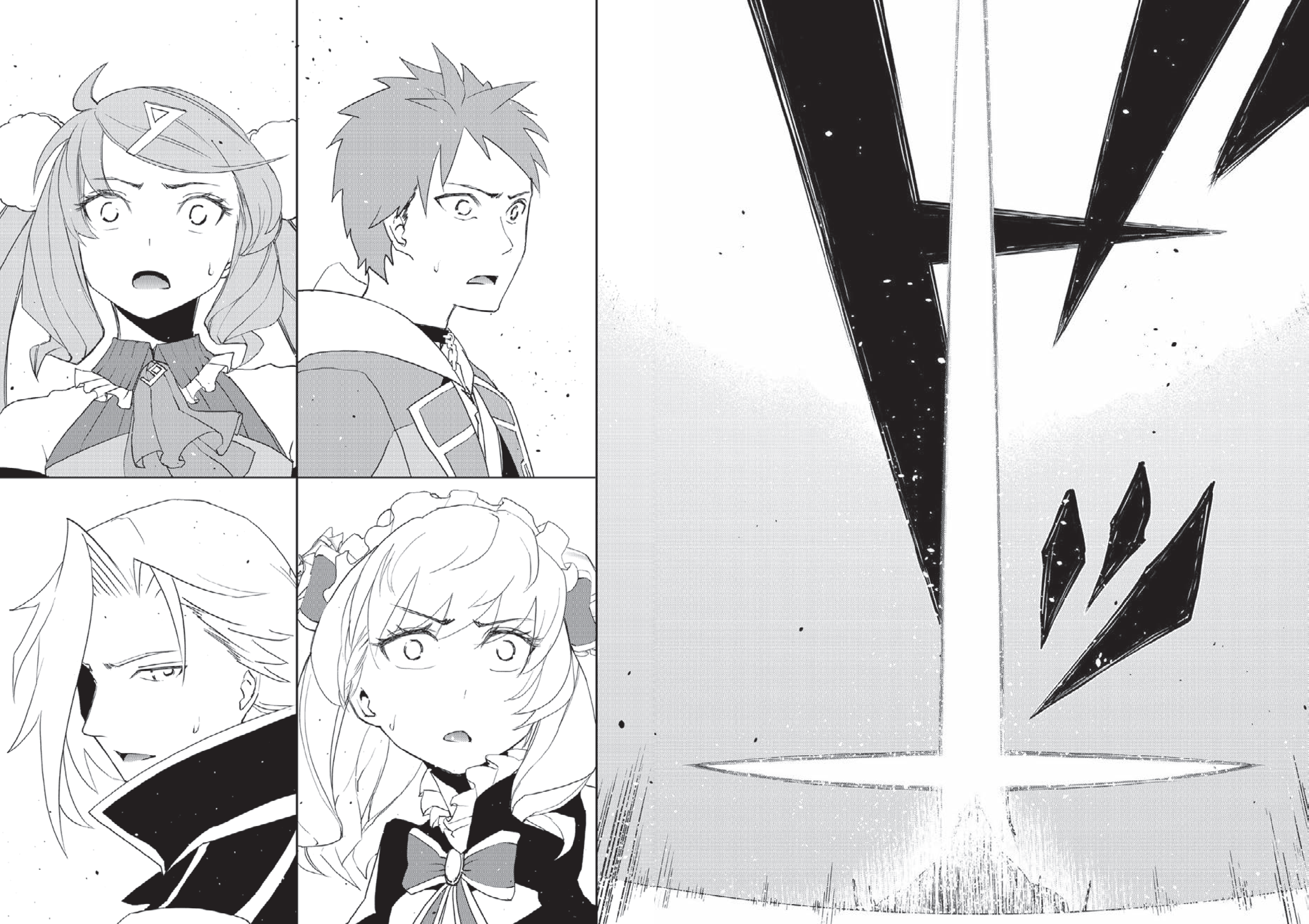


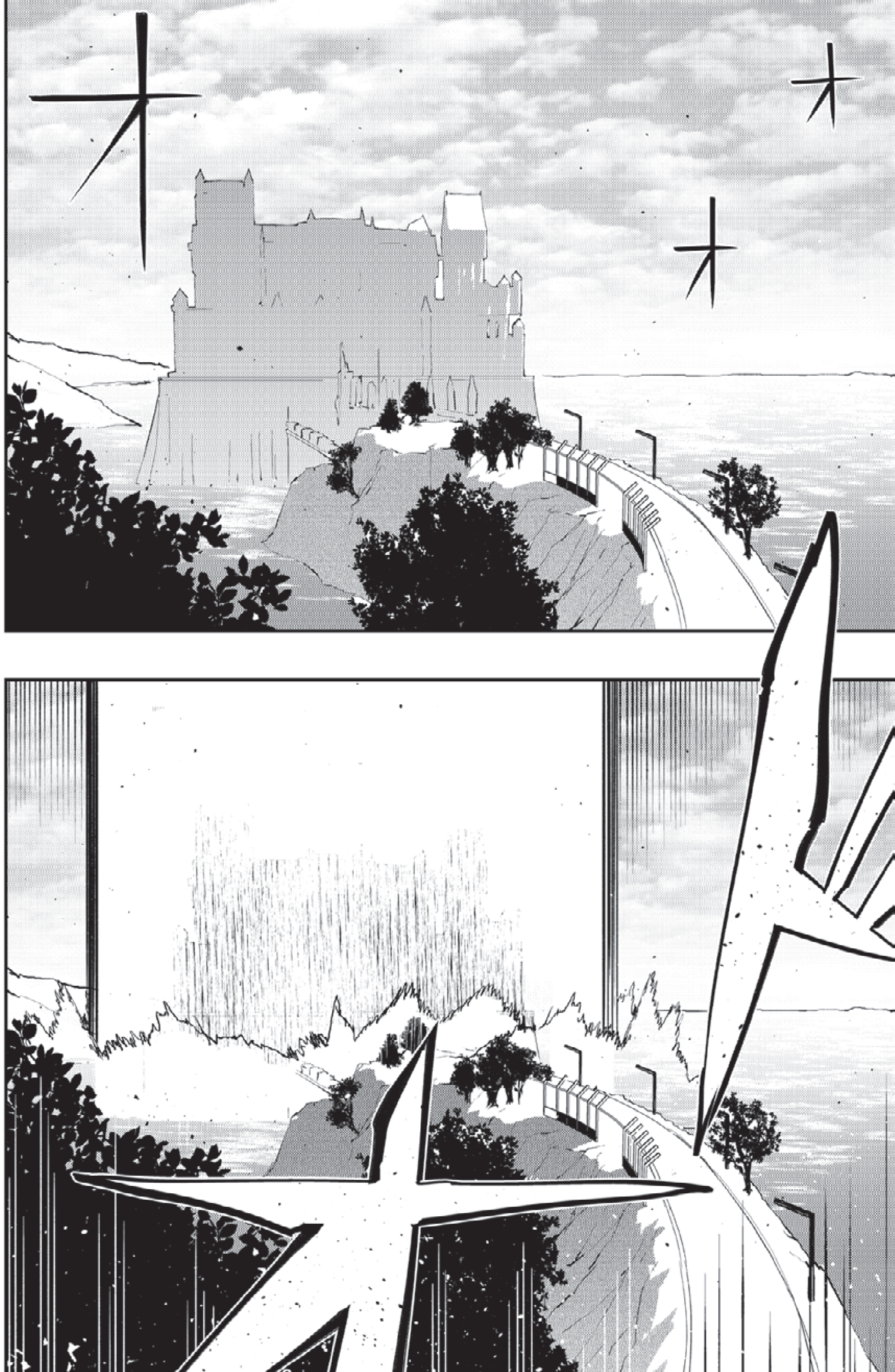





ザッ
チャキ
キン
キン
キン
キン
ガ
ガガ


ゴゴゴ
残念だが君達に勝ち目はない



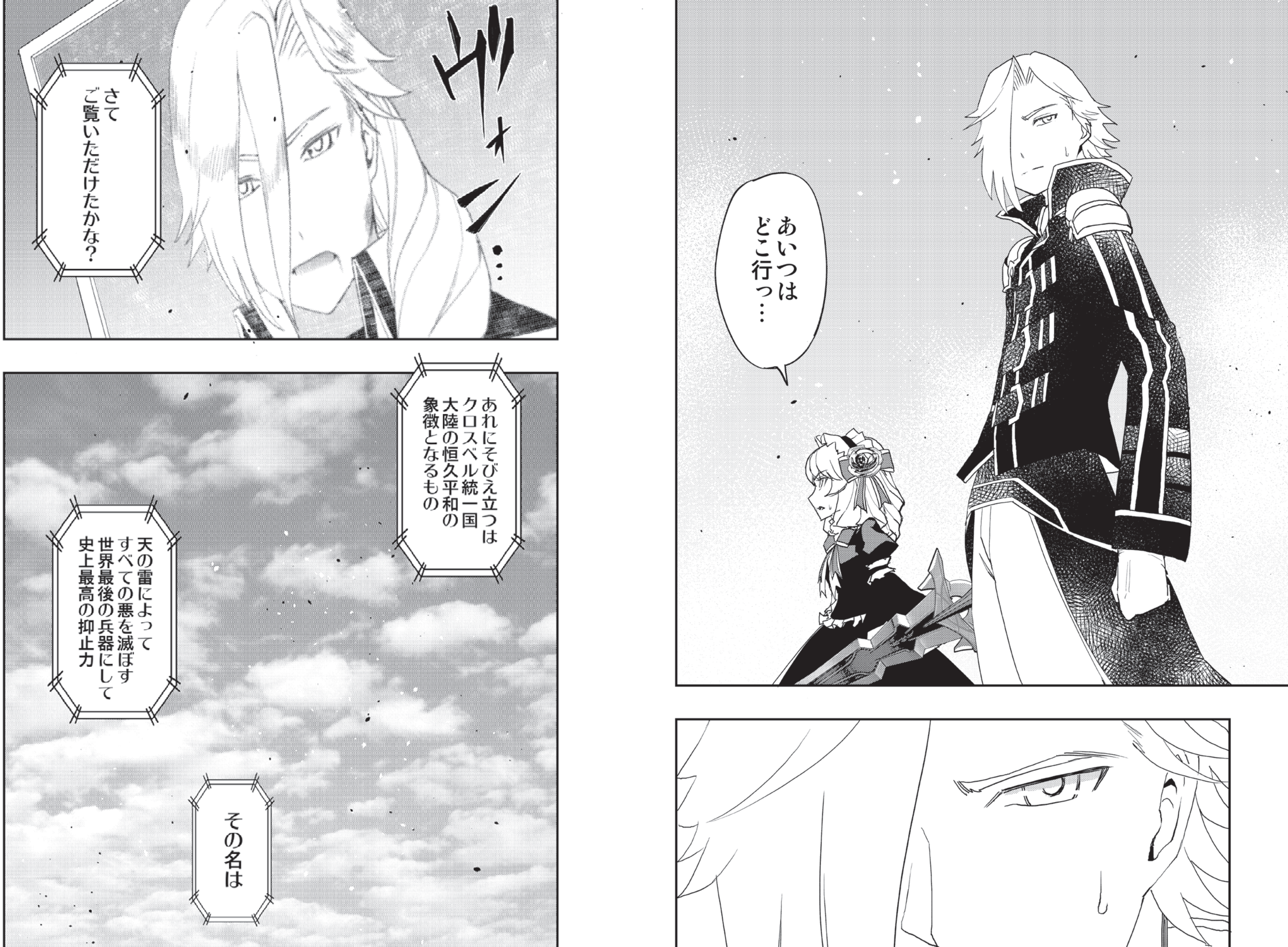


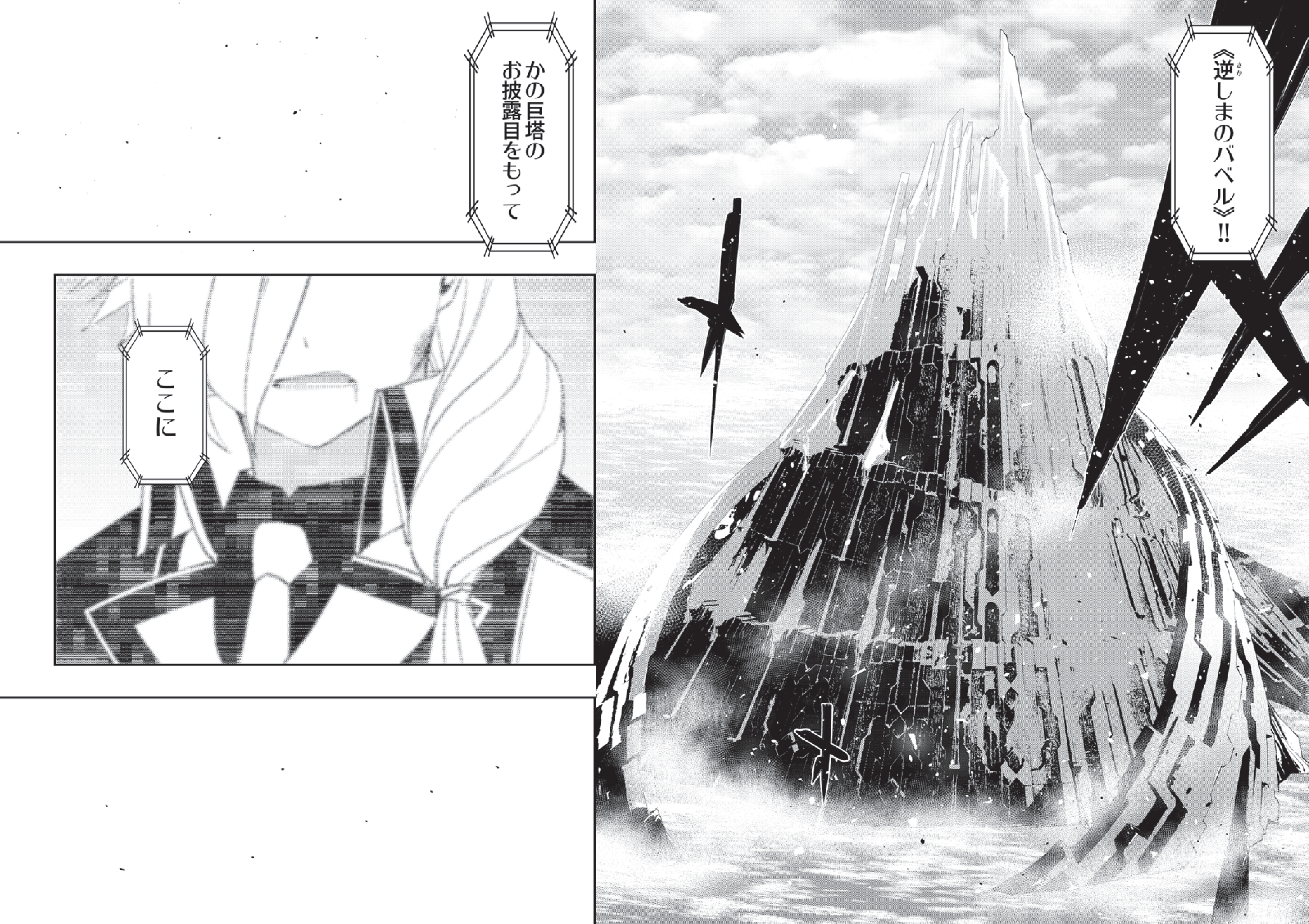
オ
オ
オ



なん…だと…
あれが我々の目をかいくぐり建造されたものですか…
甘かった…!
ここまでの代物だったとは…!




あいつは どこ行っ…
ヴォン…
さて ご覧いただけたかな？
あれにそびえ立つは クロスベル統一国 大陸の恒久平和の 象徴となるもの
天の雷によって すべての悪を滅ぼす 世界最後の兵器にして 史上最高の抑止力
その名は


《逆しまのバベル》!!
かの巨塔のお披露目をもって
ここに


ゼムリア大陸の統一を宣言する!!
Fortsetzung folgt

▶ファルコムニュース◀

ファルコムファンに贈る最新ニュースをピックアップ！

アナタの描いたポスターがゲーム内に…!?
『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-(クリムゾン・シン)』の『導力映画ポスターコンテスト』開催！

『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ』の舞台となるカルバード共和国で大衆娯楽として親しまれている《導力映画（オーバルシネマ）》。
今作では、ユーザー参加型企画として、劇中で公開される映画作品の中から3作品のポスターを募集します！



募集要項

カルバード共和国で公開される《導力映画》3作品のポスターを募集いたします。コンテスト特設ページで公開している作品情報をもとに、オリジナルのポスターを制作してご応募ください。
※オリジナルイラスト、3Dモデル、工作物でもOK。最終的に2Dの画像になっていれば、どんな作品でもご応募いただけます。

募集作品①
【Robin - The Lady Justice／記章の番人】
ジャンル：リーガル・サスペンス　主演：ジュディス・ランスター

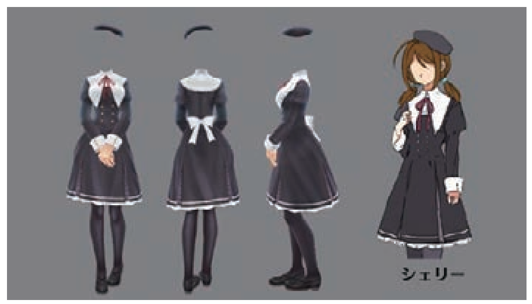
［あらすじ］
主人公【ロビン（ジュディス・ランスター）】は正義感に燃える新人女性弁護士。彼女はとある“ホームレス殺人未遂事件”を担当することになる。被疑者は男子高校生の【エリック】。鉄パイプで被害者を暴行した罪で起訴されていた。しかし、エリックは冤罪を主張。『暴行の現場を目撃した際に気絶させられ、濡れ衣を着せられた』と訴える。彼は、ホームレス暴行の罪を自分になすりつけた相手の顔をしっかりと覚えていたのだ。その相手とは、事件の第一発見者であり、地元大企業の跡取り息子【バージル】。傍若無人に振る舞い多くの問題を起こすも、社長である父親がすべてを揉み消していると噂されていた。今回の事件も件の社長が地元警察や検察に圧力をかけているらしく、調査の過程で何故かバージルの証言が優遇されてしまう。更に、その圧力は他の関係者やロビンの法律事務所にまで及んでいく。だが、ロビンは『こんな事がまかり通っていいはずがない！』と、裁判中に最後の悪あがきを見せることになる――


映画【記章の番人】イメージシーン


【主演女優】
ジュディス・ランスター

募集作品②
【My Casa Blanca／カサブランカを貴女に】
ジャンル：ヒューマンドラマ／LGBT　主演：ニナ・フェンリィ

［あらすじ］
主人公【ヘレナ（ニナ・フェンリィ）】は、由緒正しき女子高に通う高校3年生。図書委員長を務める彼女を悩ませているのは、同じ委員で後輩の1年生【シェリー】。どこか幼さが残るシェリーのやんちゃに対して、ヘレナは委員長らしく生真面目で厳しい態度を見せていた。ある時、交換日記を図書室で見つけたヘレナは“交換相手を求める”持ち主に対し、自分の正体を隠して返事を書いてしまう。見えない相手との文通が始まり、普段とは違う“優しく面倒見のいい上級生”として仲を深めていくヘレナ。やがて個人的な話題を通して、ヘレナは“文通相手がシェリーではないか？”と感じるようになる。しばらくして――後輩のシェリーが日に日に気落ちする表情を浮かべるようになり、心配したヘレナは彼女に声をかけた。するとシェリーは少し躊躇いつつも、『交換日記の相手に恋をしてしまった』ことを告白するのだった。過去に同性との恋愛で苦い経験をしていたヘレナは、嬉しさよりも困惑が勝ってしまう。『彼女に同じ傷を負わせたくない――』ヘレナは先輩として、シェリーにその恋を断ち切らせようと語り掛けるのだが……。

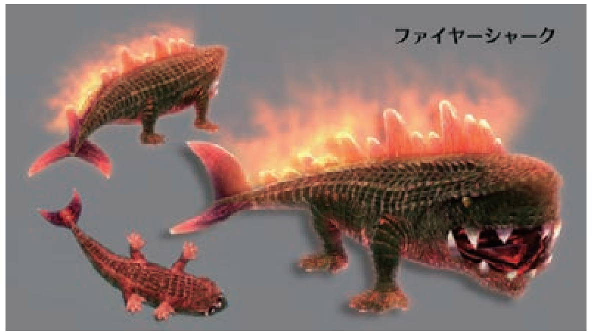


制服&シェリー髪形デザイン


【主演女優】
ニナ・フェンリィ

募集作品③
【FIRE SHARK／ファイヤーシャーク】
ジャンル：モンスターパニック

［あらすじ］
舞台は、キャンプ地として名高いとあるのどかな森。しかし、ここ数週間、森では不可解な事故が相次いでいた。局所的な山火事によって増え続ける犠牲者の数。そのすべての焼死体には、猛獣に襲われたかのような痕跡が見受けられた。この奇妙な事件の報せを受けた主人公の駐在警官【ブリック】は、山開きの延期と更なる調査を訴える。ところが、観光収入を第一とする町長は調査を打ち切り、山開きを断行してしまう。旧友である動物学者【リーザ】を頼り、調査を続行するブリック。やがて、一連の事件の元凶が、地元の伝承にもある“炎の魔獣”であることを突き止める。だが……時すでに遅く、大勢のキャンプ客で賑わい始めたその地で魔獣“ファイヤーシャーク”が姿を現してしまうのだった！



「ファイヤーシャーク」デザイン

その他、ポスターコンテストの詳細については下記特設ページをご確認ください。
尚、採用作品には下記のような特別賞品をご用意しております!!

①『黎の軌跡Ⅱ』発売日当日に配信されるポスターDLC（無料）を適用していただくことで、採用ポスターが映画館内や街中に掲載されるようになります。
②『黎の軌跡Ⅱ』エンディングクレジットにお名前を掲載させていただきます（ペンネーム可）
③ポスターの実物をB2サイズで制作！『黎の軌跡Ⅱ』ゲームパッケージと実物ポスターを、発売日当日にプレゼントとしてお届けします。（パッケージはPS4版／PS5版のどちらかをお選びいただけます）

【参考：前作『英雄伝説 黎の軌跡』　ゲーム内映画ポスター】



ゴールデン・ブラッド［全年齢版］／主演：ジュディス・ランスター



狼たちの鎮魂歌／主演：ニナ・フェンリィ

特設ページ	コンテスト応募期間
https://www.falcom.co.jp/kuro2/special/poster.html	2022年5月19日（木）~2022年7月3日（日）23:59

『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-』公式サイト	『軌跡シリーズ』ポータルサイト
https://www.falcom.co.jp/kuro2/	https://www.falcom.co.jp/kiseki/

ゆるみっしぃ＆みーしぇのふわふわチャーム登場！

タオル地でふんわりと愛らしい兄妹をかばんに付けて一緒におでかけしたり、部屋に飾ったり、リボンを首に巻いてあげたり、思い思いにかわいがってあげてください♪ チャーム初登場のみーしぇは兄よりちょっと小さめサイズで、チャームポイントのまつげとリボンが付いています。



『みっしぃとみーしぇのふわふわ兄妹セット』は、セット限定特典として『ドアノブゆるサインカード』付き！





価　格：ゆるみっしぃのふわふわチャーム　1,500円（税抜）
ゆるみーしぇのふわふわチャーム　1,500円（税抜）
みっしぃとみーしぇのふわふわ兄妹セット【特典付き】3,000円（税抜）
発売日：2022年5月20日（金）

ファルコムショップ
https://falcom.shop/products/detail/464

『みっしぃ＆みーしぇPhotoコンテスト2022』開催！

『ゆるみっしぃのふわふわチャーム』『ゆるみーしぇのふわふわチャーム』を使ったコンテストを開催。展示室は6月上旬ごろOPEN予定です。ふるってご参加ください！

参加方法
期間中、ハッシュタグ「#みっしぃコンテスト2022」をつけてTwitterにふわふわチャームの写真を投稿してください。
（※賞品は企画中となります）

応募規約
当社が適切でないと判断したものは掲載を控えさせていただきます。（著作権を含む知的財産権、名誉、信用、プライバシー等の権利、他人の権利や努力を侵害する内容および第三者に不快感を与えるものなど）応募作品は、当社の公式SNSアカウント、WEBサイトおよび関連メディアに記載される可能性があります。ご同意の上応募ください。当社は、本企画に参加したこと、または参加ができないことによって引き起こされた損害について、直接的または間接的な損害問わず一切責任を負わないものとします。

投稿期間
2022年5月20日（金）～8月28日（日）

結果発表
2022年9月1日（水）

特設サイト
https://www.falcom.co.jp/mcc2022/







OMNISHOP新作グッズ発売＆セール実施！

工画堂スタジオさんの公式オンラインショップ「OMNISHOP」にて、『春のわくわくセール2022』第2弾開催。ファルコムグッズもセール対象になっていますので要チェック！　また、新作グッズの販売も同日より開始予定です。

新作グッズ情報
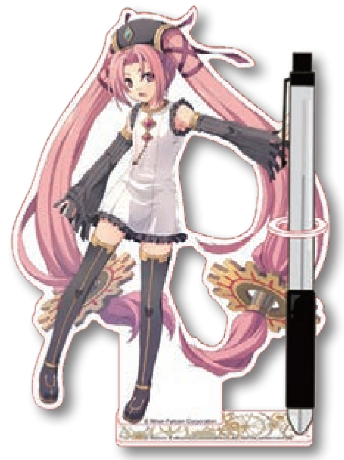


「イースシリーズ」トレーディング ゆるほわ♪缶バッジ第1弾
／ランダム販売1個 440円、6個セット 2,640円



「英雄伝説 黎の軌跡」B2タペストリー／4,400円



「イースシリーズ」トレーディング ゆるほわ♪チャーム第1弾
／ランダム販売1個 770円、6個セット 4,620円



「那由多の軌跡 アド・アストラ」ノイのペンスタンド／1,100円



「英雄伝説 黎の軌跡」缶バッジ 3D Ver.（全18種）／1個330円（ランダム）



みっしぃのペンスタンド／1,100円

販売開始日時
2022年6月1日（水）18:00予定

OMNI SHOP紹介ページ
https://www.kogado.com/sw/contents/hotnews/22spring_sale_qx0mt6.htm

5月の
新／衣装替えキャラクターをチェック！



THE LEGEND OF HEROES 暁の軌跡

アカツキノキセキ

毎月魅力的な新キャラクターや衣装替えキャラクターが大注目の『英雄伝説 暁の軌跡』。
５月はメインストーリー終章第５弾が実装！
さらにクローゼが、６月に向けてぴったりな衣装替えキャラクターとなって登場！

『英雄伝説 暁の軌跡』公式ホームページ
http://akatuki.ujj.co.jp/

公式ツイッター
https://twitter.com/akatsuki_ujj

メインストーリー 終章第５弾「対決／前篇」実装！

新しい一日が始まり、朝日がアーデントの街並みを照らしはじめたころ――
丘の上の発着場ではエインセル号の発進に向け技師たちが慌ただしく準備を進めていた。
ヨルムンガルドαの動向が報告されてから数時間……。
ナハトたち試験班は《戦争卿》を止めるため、エインセル号出撃の時を待つ。









花嫁・クローゼ

リベール王国仰天!?　クローゼが６月の花嫁となって登場！　まさにロイヤルな佇まいに思わずため息が零れそう。そして、ブーケトスの祝福を受けるのは誰か!?

※画像は開発中のものです。　※ 上記のイベントは状況により内容の変更を行う場合があります。

第2話
『エリィと仔猫の内緒話』

しとしとと雨が降っている。

深夜に落ちはじめた灰色の雫は、翌日の昼を過ぎても止む気配さえない。

今日は急ぎの支援要請もないので、ロイドは特務支援課の会議スペースで書類を広げていた。

そこへ、エリィがやってくる。

「おつかれさま、ロイド。紅茶をいれたわ」

「ああ、ありがとう」

置かれたふたつの白いティーカップには琥珀色が揺れ、ほのかに湯気があがっている。

エリィが隣の席に腰掛けた。パールグレイの長い髪をかきあげ、自分のぶんのティーカップを傾ける。

ついロイドは見とれてしまう。

知的な眼差しと均整の取れたスタイル。上品な美貌と、落ち着いた雰囲気……まるで美術館の絵画のように完成されていた。

特務支援課で同僚になってからしばらく経つが、いまだに彼女とふたりきりになると緊張することがある。

エリィは同い年とは思えないほど大人びて、美しい少女だった。

「これは《黒の競売会（シュヴァルツオークション）》の報告書かしら？」



「え？　あ、うん……いろいろあったから、セルゲイ課長に報告するにしても説明することが多くなっちゃってさ」
「たしかに、たくさんの事があったものね」
「思い出してみると自分でも驚くよ。変装までして乗り込んだなんて」
「ロイドのフォーマルな格好、なかなか似合ってたわよ？」
「か、からかわないでくれよ」
「うふふ……」
　エリィの白い指が書類のうえで円を描く。
「ここには会場内の見取り図を入れるのかしら？　よかったら手伝うわ」
「俺は助かるけど……エリィだって忙しいんじゃないのか？」
「急ぎの用事はないから平気」
「そうなのか？　ありがとう、エリィ」
「な、仲間だもの、助け合うのは当然でしょう？　むしろ、最初から頼んでくれていいのに」
　彼女は照れたように視線を手元に落とした。
　エリィはクロスベル市長の孫娘であり、政界に進むために高い学識を身につけている。今は、理由（わけ）あって警察に身を置いているが。
「エリィがいてくれてよかったよ」

「あら、こんなときだけ？」
「そんな意味じゃないさ……エリィにはいつも助けてもらってる。エリィがいてくれたから、ここまでやってこれたんだ。これからもずっと一緒にいて、助けてほしい」
「え………それって……」
　エリィの顔が耳まで赤くなっていった。
「書類の作成だけじゃなく、捜査のときや、魔獣との戦いのときにも、すごく助かってる。エリィのオーラレインがなかったら、なんど全滅しているか――」
「……はぁ……まったくこの人は……」
　頬を染めた彼女が、がっくりと肩を落とした。
　ロイドは首を傾げる。
「ん？　どうかしたのか、エリィ？」
「……どうせ、そんな話だろうと思ったわよ。はぁ……早く書類を片づけてしまいましょう」
「あ、ああ……？」
　そんなことをやっていたら、玄関扉が勢いよく開かれた。
　元気のいい声があがる。
「ロイドー！　ネコさーん！」
「ん？」

大声をあげながら会議スペースに走ってきたのは、幼い女の子――キーアだった。なんと、ずぶ濡れで。
衣服は肌にはりつくほど水を吸い、ライムグリーンの髪からは、ぽたぽたと雫が落ちている。
ロイドとエリィは、あわてて立ち上がった。
「キーア、どうしたんだ⁉　傘は⁉」
「風邪ひいちゃうわ！　タオルを取ってくるわね」
「みゃ～う」
キーアが鳴いた。いや、キーアの抱きかかえているものが。
駆け寄ったロイドに、ぬっと突き出されたのは――濡れてネズミみたいに細身になった仔猫だった。

「んとね、迷子なんだって」
キーアが答える。濡れた髪や衣服をエリィにタオルで拭かれながら。
「にゃおーん」

まるで会話しているかのように仔猫が鳴いた。
実際、キーアは動物の言葉が、かなり正確に理解できる不思議な力を持っている。
ロイドたちと出会った経緯も不可解だったし、名前以外の記憶を失ってもいる。なにかと謎の多い子だった。
それはともかく――
「迷子の仔猫か」
どうしたものか、とロイドは首をひねる。
耳から尻尾の先までずぶ濡れだった仔猫だが、今はエリィが用意したタオルにくるまっていた。
「みゃ～う」
さかんに仔猫が鳴きはじめる。
「なんだろう？」
「まだ寒いのかしら？」
ロイドとエリィは戸惑ってしまう。
ふんふん、とキーアが仔猫の声を聞いてうなずいた。
「んとね……お腹すいたんだって」
「ああ、なるほど。今、サモーナとタイタンしかないけど、それでいいのかな？」

ちょっと前に釣りあげた魚の名を挙げる。釣りはロイドの数少ない趣味のひとつだった。

う〜ん、とエリィが小首をかしげる。

「仔猫には大きすぎないかしら？　食いしん坊なコッペにならいいでしょうけれど」

コッペというのは、この特務支援課のビルに住みついている黒猫だ。

ロイドが釣ってきた魚をあげると喜んでくれる。

「たしかに、仔猫には大物すぎるか」

にゃ〜にゃ〜と仔猫が鳴いていると、また玄関が開いた。傘をたたみながら小柄な少女が入ってくる。

「ただいま戻りました……今、猫の鳴き声がしませんでしたか？」

帰ってきたのは、ライトブルーの髪の少女——ティオだった。

その後ろに、大柄な赤毛の青年——ランディもいる。

「よお、なに集まってんだ？」

「お帰り、ティオ、ランディ……さっき、キーアが仔猫を拾ってきたんだ。迷子らしい」

「仔猫……ですか」

「こんな雨の日に迷子になるなんざ、ついてねえな」

「お腹を空かせてるみたいなんだけど……サモーナだと大きすぎるよな？」

「温かくしたミルクがいいかと」

「ああ、なるほど」

「すぐ用意するわね」

台所に向かうエリィに、ランディが声をかける。

「その後でいいから、俺たちの飯も頼むぜ？」

「ええ、忘れてないわよ」

ロイドの袖口を、くいくいとキーアが引っぱった。

「ん？　どうしたんだ？」

「ねえ、ロイド……ネコさん飼っちゃだめ？　めーわく？」

じっとキーアが見つめてくる。

不安と期待の入り交じった表情をしていた。

「もともと、コッペも住んでるわけだし、迷惑ってことはないけど……ちゃんと世話できるか？」

「うん！」

「よし、それなら後で課長にも言っておくよ。迷子ってことなら、元の飼い主が見つかるまで預かっておいたほうがいいだろうし」

「やった〜‼」

「わたしもお手伝いします、キーア」

「ありがとー、ティオ！」

「任せてください。キーアが喜んでくれるのなら、不眠不休でもへっちゃらです」

「うーん、仔猫のためにティオが倒れないでくれよ……？」

ロイドとしては、仔猫やキーアだけでなくティオのことも心配してしまう。

やれやれ、とランディが雑誌を片手にソファーへ体を沈めた。

「まぁ、がんばれよ」

その顔をキーアがのぞきこむ。

「ランディは、ネコさんキライ？」

「べつに嫌いじゃねえさ、キー坊。でもな、俺は仔猫ちゃんのお世話をするのは、ベッドの上だけって決めてるんだ」

「ふーん、いっしょに寝てあげるんだね！」

「そうそう」

「ランディさん……最低です」

ティオにジト目で睨まれて、ランディが雑誌に視線を落として逃げた。

ふぇ……とキーアがアゴを上げる。

「……ふぇくしょん！」

「うわ!?」

顔を寄せられていたランディがのけぞった。

キーアが鼻をすする。

ロイドはハンカチを手にして膝をつくと、鼻をぬぐってやった。

「大丈夫か、キーア？」

「う、ん……ぐしゅ……」

ティオが床に落とされたタオルを拾いながら、キーアの服に触れる。

「タオルで拭いただけでは乾かないようですね。風邪をひいてしまうかもしれません。キーア、その濡れた服を着替えましょう」

「わかった！」

言うが早いか、上着をつかんでまくりあげる。

白くて細いお腹があらわになった。

「キ、キーア、まだ早いです。脱ぐのは着替えを用意してからです」

「ああ、そっかー」

「こっちに来てください。体が冷えているので、シャワーを浴びましょう」

「うん！」

ティオがキーアを連れていく。

ロイドとランディは、小さくため息をついた。

「本当に女性陣がいてくれて、助かるよ」
「まったくだ」

　エリィが人肌に温めたミルクを用意してくれ、仔猫は一心不乱に舌を動かす。
　前足を皿の中に入れてしまうほどの勢いだった。
　ちょっと驚いた様子でエリィが見つめる。
「とってもお腹が空いてたみたいね」
「空腹のときに食べた物の味は、格別だからね」
「ロイドにも、そんな経験があるの？」
「ああ、警察学校のサバイバル訓練のときに……動けなくなるほど空腹になったんだ。ようやく食べられたときは、ごく普通の保存食が、それはもう涙が出るほど美味しく感じられたな」
「そ、それは大変だったわね」
　仔猫の食事が終わる頃、シャワーを浴びて着替えたキーアとティオが戻ってきた。
「あったまってきたよー‼」

「お待たせしました」
　ロイドとエリィとランディが応じる。
　支援課のビルには、この五人と、セルゲイ課長と、コッペという黒猫がいて――
　そして、もう一匹。
　ぬっ、と姿を現した。
「…………………グルル」
　それは大型の白狼だった。ティオやキーアなら背に乗れてしまいそうなほど大きい。
　ツァイトという。
　この土地の伝承にある神狼そっくりの、風格と威厳に満ちた狼である。その迫力は軍用犬が恐れをなしてひれ伏すほどだった。
　迷子の仔猫と目が合う。
　小さな双眸に映りこむ伝説の白狼。
　仔猫、固まった。
　ガクガクガク、と震えはじめる。
「フゥ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～⁉」
「……ガウ？」
「だ、大丈夫だからな！」

ロイドは仔猫を抱き上げた。
両腕の中に隠してやり、ツァイトが視界に入らないようにしてやる。
同時にティオが、指導に入った。彼女もキーアと同じように動物と会話ができる。
「ツァイト、小さい動物というのは、あまり恐がりすぎると体調を崩したり、死んでしまうこともあるそうです」
「ガゥ」
「そうですか、知っていますか。では、小さな仔猫がツァイトを見て怖がることも理解できますね？」
「ガオゥ、グルゥゥ」
「そうですね、街で暮らしている仔猫ですから、大きな動物を見慣れていないようです」
「……ガゥ」
「はい。そういうことなので、しばらくは、自重してください」
「グルゥ……ゥゥゥ……」
流れるような毛並みの尻尾が、へたりと垂れ落ちた。ふ～と鼻息をもらし、ツァイトが部屋から出て行く。
大きな体が、心なしか小さく見えた。
エリィが肩をすくめる。
「かわいそうな気もするけれど……仕方ないわよね。とっても怯えちゃってたもの」
「そうだな」
ロイドも同感だった。
キーアが仔猫のことをのぞきこむ。
「だいじょうぶ？」
「ああ、もう落ち着いたみたいだ」
仔猫は空腹と緊張から解放され、満腹感もあってか、うとうとしはじめていた。
ロイドの腕に体を預け、目を閉じる。
「わ～、赤ちゃんみたいだね！」
「たしかに、似てるかもしれないな」
「ねー？　ロイドは、結婚したら赤ちゃんほしい？」
キーアが無垢な瞳で見つめてくる。ピクッとエリィとティオが反応した。
じっと三人の視線が集まる。
当のロイドは弱り顔だ。
「子どもか……考えたこともないけど……」
「ほしくないの？　ロイドは、子どもキライ？」
「いや、子どもは好きだよ。そうだなあ……たぶん結婚したら欲しいと思うだろうな」

　エリィとティオが頬を朱に染めた。
「そ、そうよね、結婚したら子どもは欲しいわよね……」
「ロイドさん、子どもが好きなんですね」
「えへへ……そっか。キーアも赤ちゃんほしいな！」
　にっこりとキーアが笑みを浮かべる。
　ぽん、とランディが頭をなでた。
「ほ～う、でもよ、キー坊は赤ちゃんの作り方なんて知ってんのか？」
「キーアは知らないけど……ランディは知ってるの!?」
「当然だろ～」
「教えて！　教えて！」
「よしよし、このランディさんにまっかせなさい！　いいか、赤ちゃんってのはな、大人の男と女にしか作れないんだぞ」
「へー、大人……じゃあ、ランディとエリィならできる!?」
「そりゃ、もちろん。たぶんな」
「ふぇ～……どうやって作るの？」
「俺とお嬢がか？　まぁ、誰でも似たようなもんだが、まずはベッドのうえで――」
　ふふふふふ……と凍えるような笑みをこぼして、エリィがランディの肩をつかんだ。

「なにを話しているのかしら？」
「え？　い、いや、ちょっとばかし社会の勉強を……いや、生物のほうかな？」
「ふふふ……まだ子どものキーアちゃんに、まさか妙なこと教える気じゃないでしょうね？」
「ランディさんこそ道徳の授業が必要かと」
　ティオが手厳しい。
　しかし、彼は悪びれずに返す。
「いや、俺は、赤ちゃんが欲しいというキー坊の将来のためにだな――」
「まったく、ランディは……子どもに子どもの作り方を教えないでちょうだい」
「キーア、学ぶべきタイミングを間違えると、こういう悪い大人になってしまいます」
「ふぇ～？　ランディ、悪いオトナなの？」
「うっ……」
「そうよ～、悪いことしたら謝らないとね」
「はい、その通りです」
「じー」
　エリィとティオとキーアに見つめられて、ランディは白旗をあげた。
「ううぅ……しーません」

「よろしい」
「反省してください」
「あはは……」
やれやれ、と見ていたロイドは肩をすくめる。
「とにかく……そろそろ、夕飯にしよう」
その提案に、みんなが賛成した。

セルゲイ課長が戻ってきてから遅めの夕飯を取って、そろそろ明日に備えて眠ろうか、という時間——
仔猫はタオルにくるまって眠っていた。
ところが、くしゅん、と小さなくしゃみをした。
「あら？　もしかして風邪をひいてしまったのかしら？」
エリィが不安そうにする。
ティオが仔猫の様子を確かめた。
「……体温は正常です。しかし、体力を消耗しているので、温かくして寝たほうがいいかと」

「なるほど」
どうしたものか、とロイドは考えこむ。
キーアが仔猫を抱きあげた。
「んじゃね、キーアがいっしょに寝る！　ロイドもいっしょに寝よ。いいでしょ？」
「え？　キーアの部屋で？」
「うん！」
「そうだな……それしかないか」
一階にはツァイトがいるし、弱っている仔猫をコッペのように屋上で寝かせるのは無理がある。キーアの部屋なら安心だろう。
ロイドが承諾すると、ティオがジト目になった。
「仔猫とキーアを独り占めですか、ロイドさん……あんまりです」
「そうよ、ずるいわ」
「エリィまで⁉　じゃあ、やめておこうか？」
「ダメよ。風邪をひいたらどうするの⁉」
「ど、どうしろと……」
「じゃあみんなで一緒に寝よー！」
キーアの言葉に、その場が凍りつく。

様々な思惑が錯綜しかけたが、「そんな大きなベッドはないから、無理だよ」というロイドのツッコミにより提案は却下された。
セルゲイ課長があくび混じりに言う。
「ロイド、しばらくはキーアと一緒に仔猫の面倒も見てやれ」
「あ、はい」
「キーア、いっしょにめんどう見る！」
おそらく、セルゲイ課長は〝キーアと仔猫、両方の面倒を見てやれ〟と言ったのだろうけれど。
いずれにしてもそういうことになった。

三日が過ぎて——
結局、仔猫はキーアの部屋で飼うことになった。
最初に寝かせたベッドを〝自分の寝床〟と覚えてしまったらしく、他に場所を作ってあげても、キーアの部屋の前で待つようになってしまったからだ。
仔猫の世話をするために、ロイドやティオも出入りするので、まるで共有スペースのような感じになっていた。
早朝、そんな猫部屋と化した３０４号室に顔を出すと、珍しいことに仔猫しかいなかった。
「あれ？　キーアはどこにいったんだ？」
ロイドは首を傾げる。
ふんふんふ～ん♪　と鼻唄交り（はなうたまじ）でキーアが戻ってきた。
手には《霜降りヒレ肉》を持っている。
「はい、シロカゲ！　あ～ん」
シロカゲというのは、キーアが命名した仔猫の名前だ。
みっしぃと並んで人気キャラクターである《カゲマル》にあやかったらしい。
「にゃ……にゃ……にゃぁお～～ん」
そのシロカゲが目を白黒させて後ずさる。
差し出された肉のほうが、仔猫の体よりも大きかった。
「キーア、そんな大きな肉じゃ、シロカゲは食べられないと思うぞ？」
「ツァイトは美味しいって言ってたよ？」
「うーん、ツァイトは食べられるだろうけど……もうミルクはないのか？」
「うん。切れてるみたい」

「そうか……いつもより減るのが早くなるものな。それじゃ、今から一緒に買いに行くか」
「やったー‼」
ロイドはキーアを連れて出かけることにした。
手早く外出の支度をさせる。
階段を降りた。
ちょうど朝食の準備をしていたエリィが声をかけてくる。
「あら、お散歩なの？」
「ミルクが切れたみたいだから、キーアと買ってくるよ」
「もうすぐ朝食だけれど……後にしたら？」
「モルジュに行くだけだから、すぐ戻れると思う。朝食の後は支援要請を受けたいし」
「そうね……なら、焼きたてのパンもお願い」
「了解」
「やったー、焼きたてパン！」
はしゃぐキーアの手を引いて、ロイドはベーカリーカフェ《モルジュ》へ向かった。
西通り——
支援課ビルを裏手側から出てすぐ、パラソルテーブルのならぶオープンカフェがある。
煉瓦の建物からはパンを焼く香ばしい薫りがただよってきていた。

店内に入る。
パン職人のオスカーが笑顔を見せた。
「おう、よく来たな！」
「おはよう、寄らせてもらったよ」
オスカーはロイドの幼馴染みで、店主のモルジュの弟子だ。最近は新聞（クロスベルタイムズ）で紹介されるほどの腕前だとか。
「おはよー、オスカー‼」
「キーアちゃんも買い物を手伝ってるのか。偉いな」
「えへへ、オスカー、ミルクちょうだい！」
「おう、アルモリカ村から入荷したばかりの新鮮ミルクがあるぞ」
ロイドは商品棚を見る。
「えっと……焼きたてパンだと……これかな？」
「焼きたてなのは、それと、これ。今日も新作パンがあるぜ。試しに食べてみてくれよ」
「いいのか？　ありがとう、オスカー。頂かせてもらうよ」
そこへ、エプロン姿の少女が、カウンター裏にある厨房からトレーに焼きたてのパンを乗せてやってきた。
「はい、これ、焼きあがったばかりのクロワッサン」

　モルジュの娘、ベネットだ。
　ちらちらとオスカーのほうを気にしている。
　ベネットは彼をライバル視してパン作りに励んでいるのだけれども……その当人にはまるで意識されていないという、ちょっと不憫な子だった。
「ちょうどいいタイミングだったな。ベネットの作るパンも最高に美味いんだぜ」
　晴れた空のような笑みを浮かべて賞賛するオスカーの言葉に、ベネットがそっぽを向いて顔を赤らめる。
「と、当然じゃないの……」
　ロイドは苦笑しつつトレーにならんだクロワッサンを取った。
「うん、たしかに美味しそうだ。それじゃあ、これも頂こうかな」
「あ、ありがとう」
　ぺこり、とベネットが頭を下げた。
　ロイドがオスカーと会計をしているとき――
　ねえねえ、とキーアがベネットに耳打ちする。
「あのね……」
「ん？　なあに？」
「……ロイドがね、キーアの子どもがほしいって」

「はああっ⁉」
　信じられないものを見るような顔したベネットに、まじまじと見つめられた。
　彼女たちの会話を聞いていなかったロイドは、理由がわらず『？』を浮かべる。
　店を出るときまでずっと、ベネットが戸惑った様子だった。
「ミルクの瓶、キーアが持ちたい！」
「え？　でも、階段もあるし……結構重いぞ？」
「でも持ちたいんだもん」
「うーん、よしわかった。ミルクを運ぶのはキーアに任せるよ。ただし、両手でしっかり持つこと」
「うん！」
　せっかくお手伝いをする気になっているのだから、と瓶を任せる。
　ロイドは気遣いつつ、ゆっくり帰ることにした。



月刊 FALCOM MAGAZINE Vol.136

発行人	田中一寿
発行協力	日本ファルコム株式会社
編集	小渕智幸 河野崇
デザイン・DTP	株式会社 ACQUA
表紙ロゴデザイン	荻窪裕司（デザインクロッパー）
発行	株式会社フィールドワイ 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-1-9　日光ビル3F TEL 03-5282-2211（代表） http://www.field-y.co.jp/

FALCOM MAGAZINE SPECIAL プレゼント!!

アンケートにお答えいただいた方から抽選で
ここでしか手に入らないアイテムをプレゼント！



3名様

『も～っと集まれ！ファルコム学園』缶バッジ

大人気!! オリジナル缶バッジを5個セットで3名にプレゼント！　※絵柄はランダムです。

ご応募は特設サイトまで▶ http://www.field-y.co.jp/root/falmagap/

メールでご応募の場合は下記フォーマットに記入のうえ、（falmaga@field-y.co.jp）まで
お送りください。当選者には編集部よりメールにてお知らせ致します。

件名：vol.136プレゼント係
1：お名前（ペンネーム可）
2：面白かった記事の番号→
　つまらなかった記事の番号→（記事一覧から１つずつ）
3：アンケート①『那由多の軌跡 アド・アストラ』をプレイしましたか？（プレイした方は感想も）
　アンケート②『軌跡』シリーズに登場する守護騎士の中で一番好きなキャラクターは？
4：希望するプレゼント番号
5：ご意見・ご感想など

記事一覧

応募締め切り　6月27日（月）

メールにてお送りいただくお名前やご住所等の情報は、商品の発送のためにのみ利用し、そのほかの目的には利用致しません。
また、情報は応募締め切り後3ヶ月を越えて保有することはありません。